

保存版

誰も教えてくれない /

Webセキュリティ 診断会社の選び方



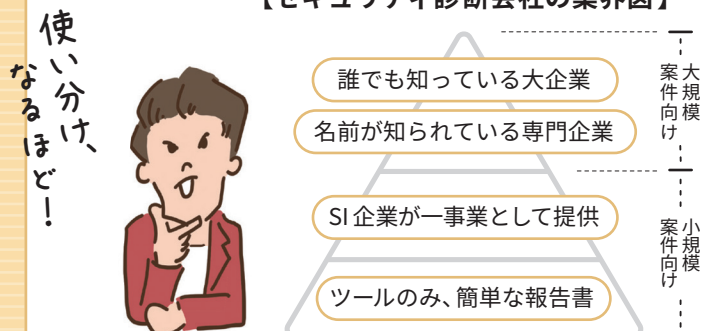
と、お考えでしたらぜひ
裏面をご覧ください!



プロジェクトに合わせた診断会社選びでコストを最適化！

セキュリティ診断と一口にいても、手法や報告内容などサービス内容はさまざま。診断対象のシステム規模や開発担当者のスキルに応じて、診断会社を選ぶことをお勧めします！

【セキュリティ診断会社の業界図】



診断会社に聞いてみよう！

「報告書には何が含まれますか？」

安価なサービスでは、脆弱性の概要や発生箇所などをツールで自動出力するだけがほとんど。開発担当者がセキュリティに精通していない場合は、懸念される脅威や危険度、再現方法、対策まで提供してくれるサービスを選ぶとよいでしょう。

「どこまでサポートしてくれますか？」

セキュリティ診断は、脆弱性が見つかって終わり、ではありません。脆弱性が無くなるまで相談でき、寄り添ってサポートしてもらえると安心できます。診断会社によっては再診断を無料でしてくれる場合もありますので、あなたが求めるサポートがあるかどうか確認してみましょう。

報告書が
全てだも
んな

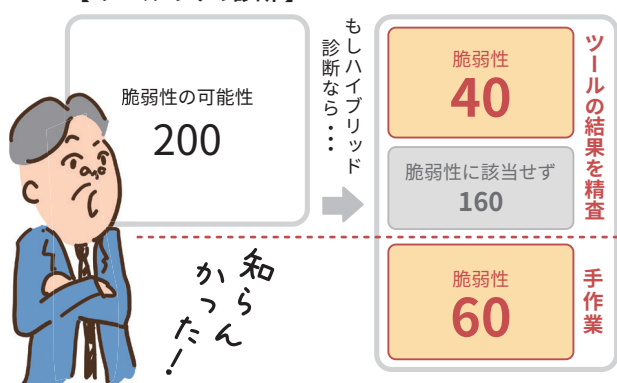


ツールが検出したものは脆弱性とは言い切れない！

セキュリティ診断の方法にはツールと手作業の2つがあり、ツールで検出できるのはあくまで「脆弱性の可能性」です。そのため、本当の脆弱性かどうかをご自身で精査する必要があります。ツールと手作業のハイブリッド診断を行う企業では、この手作業による精査を実施してくれます。さらにツールでは検出できない「脆弱性」も検出できます。

【ツールのみの診断】

【ハイブリッド診断】



料金の差だけではなくサービスの内容に目を向けよう！

診断会社を選ぶ基準にはツールや手作業といったセキュリティ診断の方法以外にも、報告書の内容、報告会の有無、土日・夜間・緊急時の対応の可否、脆弱性を発見した場合のサポート体制など、さまざまな観点があります。安く診断が実施できても「ツール診断の結果の英文を機械翻訳した報告書だけ渡されて、理解ができなかった」となればもったいないです。料金だけではなく、求めているサービス内容にマッチしているかをきちんと確かめましょう！

診断会社に聞いてみよう！

「安さの秘密はなんですか？」

料金が安い場合、必ずその理由がありますので、その理由を聞いてみましょう。その理由による影響が許容できる、または対策を講じることができるのであればメリットが大きいです。

聞いて
みよう！



いつも同じ企業に依頼していると、そこが本当にいいか分かりません

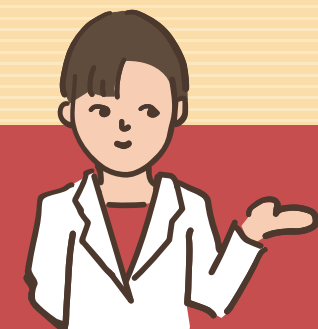
「別の企業に依頼したら以前の見落としも見つかった」というケースもあるので、依頼先は複数確保しておき、プロジェクトの特性に合わせてうまく使い分けましょう！

当社もセキュリティ診断を行っています。もしご質問、ご相談がありましたら、こちらからお問い合わせください。

信興テクノミストの

Webセキュリティ診断サービス

<https://web-scan.jp/>



株式会社 信興テクノミスト

1930年創業のIT企業

本社 〒142-0063 東京都品川区荏原 4-16-8

TEL / 03-5498-1930 FAX / 03-5498-1027 <https://www.shinko-1930.co.jp>

記載されている内容は 2021 年 11 月現在のもので、予告なしに変更する場合があります。記載されている企業名あるいは製品名は、一般に各社の登録商標または商標です